

その他の教育研究業における飛来・落下災害の死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
4	14～15	加工場で本人の姿が急に見えなくなり捜したところ、1.5m位の高さの材料間にうずくまっており、返事がないため救急搬送した（意識混濁状態）。	21	30～49
7	15～16	当施設内で、子供2名と、読む紙芝居を座って聞いていたとき、同じ施設内で別の遊びをしていた子供の投げた段ボール（16cm四方）が飛んできて眼に当たり、右眼を負傷した。	61	1～9
10	17～18	小学校のびのびルームにて勤務中、運動場で児童のサッカー指導中に飛んできたサッカーボールが右眼に当たり負傷したものである。	61	10～29
11	10～11	豚房の外で豚移動用ゲージに子豚を誘導する作業を行っている時、子豚が移動用ゲージの扉を鼻で50cm程度持ち上げたため扉が脱落し、被災者のつま先に落ちた。	40	300～499

出典：[https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen\\_pgm/SHISYO\\_FND.aspx](https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx)(職場のあんぜんサイト)

Return to : [https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206\\_09.html](https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_09.html)